

教職教養講座 共に支え合うピア・サポート

ねらい 子どもたちが互いに思いやり、助け合い、支え合う人間関係を育み、安心・安全で豊かな自己発揮ができる学級・学校づくりに役立つピア・サポートの理念や実践について研修し、指導力の向上を図る。

期 日 8月1日(月)午後

会 場 空知教育センター

講 師 田中 佳樹 氏(岩見沢市教育委員会 学校教育指導員)

内山 貴雅 氏(岩見沢市立緑中学校 主幹教諭)

講座の様子



講師の田中学校教育指導員からは、ピア・サポートには「思いやりや行動で示せる人間を育てる」などの意義について、講義いただきました。



講師の内山主幹教諭からは、岩見沢市内の小学校・中学校の各教科の授業とピア・サポートのつながりについて講義いただきました。



演習では、ペア対話で相手の気持ちを考えること、紙面相談を通して自己の問題解決能力の育成に努めることの大切さなどを学びました。



参加者同士で、ピア・サポートの成果と課題、各学校における現状などについて意見交流を図ることで、ピア・サポートの働きについて、振り返りました。

受講後アンケートより

- ・ピア・サポートを学び実践することで、発言しやすくなる雰囲気を実感できました。
- ・ピア・サポートにかかわる新たな活動を、たくさん学ぶことができました。
- ・安心感のある学級づくりや集団作りを、目指していこうという気持ちになりました。
- ・ピア・サポートの意義や演習などを通して、学校風土の醸成や授業改善の方向性を持つことができました。
- ・子どもと先生・子ども同士以外にも、職員同士でもピア・サポートを実践してみたいとなりました。